インプット・ワーク・シート

1．聞きながら、使える要素（APIデータ等）をメモする（例：〇〇データ）
2．それがあると出来る（かもしれない）ことをメモする（例：もっと△△できる）
3．それを用いたアプリ/サービス案が思い浮かべばメモする（例：□□アプリ）

ただし、2と3は、あまり厳密に使い分けなくてもOK。書けない所は飛ばす。
「発想材料を沢山ひっかける」という意識で、聞きながら想起されることをさっと書く。

このシートは・・・

『シーズニーズ変換』という発想法を単純化したものです。

冒頭の“データ紹介“を聞く際に使ってください。

たくさんメモを書いておくと、後のブレインストーミングで、発想しやすくなります。

IDEAPLANT

Seeds 使える要素（API）	→ Function それがあると出来ること	→ Needs 用途アイデア